

2020 年度

《小規模多機能型居宅介護 サービス評価》

サテライト松島

事業所自己評価・・・・・・・・・・(事-③④⑧)

総括表

令和3年3月31日

小規模多機能型居宅介護 サテライト松島

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月28日(17:30~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	4人	0人	6人

前回の改善計画	利用者のつぶやきを記録して、検討することで、その言葉の背景を考察する。
前回の改善計画に対する取組み結果	つぶやきを聴くことは意識をして出来たが、メモを取ったりその言葉の背景を考察することはすべての方にはできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	2	2	6
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	5	0	0	6
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	1	0	6
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	5	0	0	6
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	6	0	0	6

できている点	<ul style="list-style-type: none">利用者さんの体調の様子、家族の希望などに、柔軟に対応できた(急な利用、受診同行、サービスの変更)バイタル帳に記載することで、職員間で情報が共有できた。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none">4月、9月で異動した職員が多く、『以前の暮らし方』が把握できていない。当日、本人からの強い要望に現場の対応が追いつかず、本人が納得して頂ける言葉をつたえられない時があった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	『以前の暮らし方10個』を利用者さんの誕生日に合わせ、計画作成、相談員が事前に調べて職員会で発表する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月28日(17:30~19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	2人	2人	6人

前回の改善計画
利用者様の民生委員や、特に独居の方の近隣住民と連携をとれるようにしておきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果
・独居の方は今のところ本人より情報が得られるので、近隣の方と連携を取らなかった ・民生委員さんと関わる機会が無かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	2	3	1	6
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	2	4	0	6
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	1	4	1	6
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	5	1	6

できている点
・送迎時に家族から本人の様子を聞くことが出来た。 ・これまでの地域との関係が途切れないようにお手伝いが出来た。 (病院 美容院 地域のサロン 買い物等)

できていない点
・暮らしに必要な地域資源を把握できていない。 ・4月、9月の異動があり現場(日々の把握)に慣れる事が優先してしまい、在宅の時の過ごし方を把握(家人などに聴くことが出来なかった)

次回までの具体的な改善計画
・“月の係”の職員が利用者さんの誕生日月に、本人、家族に家での様子を聞き、職員会で発表する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月28日(17:30~19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	4人	1人	0人	6人

前回の改善計画
ヒヤリハットで再発防止をするだけでなく、環境の整備やルール作り、コミュニケーションをしっかりとることによって、事故を未然に防ぐようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・ヒヤリハットが起きた場合、“どうして起きたのか”原因を明らかにし、再発しないように話し合いが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0	3	1	2	6
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	2	2	2	6
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	2	3	6
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	2	3	1	6

できている点
・ヒヤリハットがあったときは、原因を明らかにし、当日勤務でない職員にはチームラインを活用し職員全員で情報の共有が出来た。 ・コロナで研修が無くなったが、リモートで受けられる環境を設定してくれ、出来るだけ参加出来た。

できていない点
・コロナの影響で研修に参加出来なかった。 ・”誰かがやってくれる・・・”と人任せにしてしまう甘さがあった。

次回までの具体的な改善計画
・リモートを使った研修には出来るだけ参加する。

2020年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	特定非営利活動法人 おいなんよ	代表者	佐藤 敏子	法人・ 事業所 の特徴	開所6年目を迎えた。裏の蔵が撤去され朝日がさし、遠くアルプスの山並みが望めるようになりました。ご本人家族は無論、多職種との連携を大切に「自宅で暮らす」お手伝いをしています。松島では1歳から98歳の笑い声が聞こえております。玄関先のベンチからは地域の方が腰を下ろされ和やかな雰囲気です。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 サテライト 松島	管理者	櫻井 弘子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	7人	人	2人	1人	人	2人	1人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	サービス担当者会を随時行い、サポートプランに沿った、日々の支援の検討をしっかりと行う。	職員全員で取り組むことが出来た	日々の業務をしながら、職員全員が自己評価され大変だったと思います	利用者さんの暮らし方、家での様子を各担当が職員会で発表する
B. 事業所のしつらえ・環境	敷地改修に伴い、事業所裏手の整備と感染症対策にも配慮した環境作りを継続して行っていく	非常用の倉庫の移動や事業所裏にプランターで野菜を作ったりベランダに花を飾った。玄関にアルコールを設置し来所者にも協力を得られた	避難訓練時に松島の設えを見せてもらう機会があって良かった 玄関に貼り紙をすることで地域の方の訪問があって良かったですね	事業所裏側を整備し、花や野菜を植え四季を楽しむ。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の行事や会議、清掃は引き続き積極的に参加し、挨拶を特に意識して行っていく	地域の行事は中止が多かったが、地域の清掃には必ず、職員が順番に参加出来た	コロナ禍で地域の行事が無くなり寂しいですね 名前はわかりませんがみなさんよく挨拶をしてくれます	地域の人材を活用する。地域の行事には進んで参加する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	利用者様が、これまで利用してきた資源を継続できるように支援し、これから必要な資源を発掘、繋げていく	地域のサロンに参加できるようになった 行きつけの美容院に通い続けている	介護保険でない方でも、困っている方の配食や入浴のお手伝いをされているんですね	ご利用者さんが希望する行きたい場所。懐かしい場所の実現
E. 運営推進会議を活かした取り組み	地域包括や民生委員の意見も頂きながら、地域の情報交換や利用者様の支援方法を一緒に検討して行く	地域包括に相談に乗ってもらったり、民生委員の方からお話をお聞きすることが出来た	コロナ禍の為、小グループで行えたのでいろんな話が出来て良かった	松島の1年間を画像にして運営推進委員の方に見てもらおう (年度末)
F. 事業所の防災・災害対策	事業所の防災マニュアルを訓練時などに周知していただく。敷地改修による避難訓練の見直し。	大雨で避難はできなかったが、初めて通報訓練が出来て良かった	消防署員からスプリンクラー・通報装置など、初めて聞いて良かった	地域の防災訓練に参加する

